

平成18年度 第1四半期決算の概要

平成18年7月28日



目次

平成18年度 第1四半期 決算の概要	決算の概要 (対前年同期)	… 2
	販売電力量の動向	… 3
	単体 - 収支増減要因	… 4
	連結 - 収支増減要因	… 5
	平成18年度見通しの概要	… 6

決算の概要(対前年同期)

(単位:百万円)

		H17/1Q (実績)	H18/1Q (実績)	増減率
単 体	売上高	32,301	34,007	+5.3%
	営業利益	3,204	2,591	19.1%
	経常利益	2,177	1,770	18.7%
	四半期純利益	1,395	1,132	18.8%
連 結	売上高	34,187	36,670	+7.3%
	営業利益	3,175	2,629	17.2%
	経常利益	2,108	1,810	14.2%
	四半期純利益	1,294	1,282	0.9%

単体:増収減益

- 売上高は、販売電力量の増加や燃料費調整制度の影響等により増加
- 営業利益は、燃料価格高騰に伴う燃料費の大幅増加等があったことにより減少
- 経常利益は、支払利息の減少等があったものの、燃料費の影響により減少

連結:増収減益

- 売上高は、単体の影響のほか、その他事業における民間工事売上の影響により増加
- 営業利益、経常利益は、単体の影響のほか、その他事業における売上原価の増加等により減少

販売電力量の動向

販売電力量(対前年同期比較)

(単位:百万kWh)

	H17/1Q (実績)	H18/1Q (実績)	増減	増減率
電 灯	637	646	9	+1.5%
電 力	1,014	1,037	23	+2.2%
合 計	1,651	1,683	32	+2.0%

電力には、特定規模需要を含む。

<電 灯>

電灯においては、お客さま数の増加により前年同期を上回った

<電 力>

電力においては、業務用電力などでお客さま数が増加したことなどにより、前年同期を上回った

(参考) 発電設備及び発電実績

(単位:千kW、百万kWh)

	H18/1Q				H17/1Q		
	最大出力	構成比	電力量	構成比	電力量	構成比	
自 社	石 炭	752	33.6%	1,167	57.1%	1,147	57.5%
	石 油	1,172	52.4%	427	20.9%	397	20.0%
	計	1,924	86.0%	1,594	78.0%	1,544	77.5%
他社(石炭)	312	14.0%	438	21.5%	443	22.2%	
そ の 他	-	-	11	0.5%	6	0.3%	
合 計	2,236	100.0%	2,043	100.0%	1,993	100.0%	

- 前年同期に比べ最大出力は、石油火力で2.1千kW減少

伊是名発電所(4~8号機)廃止(H18/4)等

- 発電電力量は、対前年度同期と比べ +2.5%
- 自社分の石炭火力の割合は、前年度同期並
- 当第1四半期の他社分を含む石炭火力の割合は、78.6%

単体 - 収支増減要因

(単位:百万円)

		H17/1Q 実績	H18/1Q 実績	増減	増減率	主 な 増 減 要 因
経常 収益	電 灯 料	14,386	15,162	+776	+5.4%	〔電灯電力計〕 販売電力量の増 593 単価差 28 燃料費調整制度の影響 1,053
	電 力 料	17,728	18,628	+899	+5.1%	
	小 計	32,114	33,790	+1,676	+5.2%	
	そ の 他 収 益	412	463	+51	+12.4%	電気事業雑収益 28 不用品売却益 42 受取配当金 21
	計	32,526	34,254	+1,727	+5.3%	
経常 費用	人 件 費	4,279	4,558	+278	+6.5%	退職給与金 181 雑給 63
	燃 料 費	6,599	8,989	+2,389	+36.2%	数量差要因 99 単価差要因 2,255 (為替 453 CIF差 1,070 期首在庫影響 1,075 その他 343)
	修 繕 費	3,442	3,243	199	5.8%	内燃力 314 (定検周期による減 157 等) 配電 160 汽力 15 業務 9 送電 30 変電 40
	減 価 償 却 費	6,208	5,788	420	6.8%	汽力 411 (金武火力 302 具志川火力 75) 変電 44
	他社購入電力料	3,212	3,313	+101	+3.2%	電発基本料金 125 電発電力量料金 178 (石炭価格高騰による単価増 192)
	支 払 利 息	1,168	971	197	16.9%	期中平均利率差 [1.88% 1.69%] 109 平均残高差 87
	公 租 公 課	1,566	1,612	+46	+3.0%	事業税 45 電源開発促進税 12 固定資産税 18
	そ の 他 費 用	3,873	4,008	+134	+3.5%	委託費 161 固定資産除却費 66 諸費 59
	計	30,349	32,483	+2,134	+7.0%	
	経常利益	2,177	1,770	407	18.7%	

連結 - 収支増減要因

(単位:百万円)

	H17/1Q (実績)	H18/1Q (実績)	増減	増減率
売上高	34,187	36,670	2,483	+7.3%
営業利益	3,175	2,629	546	17.2%
経常利益	2,108	1,810	298	14.2%
四半期純利益	1,294	1,282	12	0.9%

売上高は、約25億円の増加

増加要因：電気事業の売上増

増加要因：その他事業の民間工事売上増

営業利益は、約5億円の減少

減少要因：電気事業の燃料費増

増加要因：電気事業の減価償却費減

増加要因：連結子会社の利益増

経常利益は、約3億円の減少

増加要因：電気事業の支払利息減

増加要因：連結子会社の利益増

平成18年度見通しの概要

(単位:百万円)

		H17 (実績)	H18 (見通し)	増減率
単 体	売上高	143,653	147,000	+2.3%
	営業利益	18,296	14,500	20.7%
	経常利益	14,063	11,000	21.8%
	当期純利益	9,163	7,000	23.6%
連 結	売上高	157,080	162,500	+3.5%
	営業利益	19,816	16,000	19.3%
	経常利益	15,437	12,300	20.3%
	当期純利益	9,975	7,500	24.8%

連結・単体共に増収減益

売上高は料金引下げの影響はあるものの、燃料費調整制度の影響等で増加

利益については料金引下げや燃料費の大幅な増加等の影響により減少

H18見通しは、本年5月に公表した業績見通しより変更はない。

販売電力量 (見通し)

(単位:百万kWh)

	H17 (実績)	H18 (見通し)	増減	増減率
電 灯	2,901	2,927	26	+0.9%
電 力	4,445	4,431	14	0.3%
合 計	7,346	7,358	12	0.2%

電力には、特定規模需要を含む。

主要諸元

		H17 (実績)	H18 (見通し)
原油CIF価格	\$/bbl	55.6	60.0
石炭CIF価格	\$/t	57.8	57.8
為替レート	円/\$	113.3	117.0

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。